

香川県立坂出高等学校吹奏楽部  
坂高吹奏楽部OB・OGによる支援金制度の立ち上げについて

拝啓

盛夏の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこのたびは、「坂出高校OB・OGによる支援金制度」を立ち上げ、皆さまに現役をサポートしていただく体制づくりにご協力いただきたく、ご連絡を差し上げました。また、2017年度、坂出高校百周年の際には多大なるご寄付を賜り、ティンパニーやサクソフォン、チューバなど多くの楽器をそろえることができました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

ご存知のとおり、新型コロナウイルス感染拡大に吹奏楽界は多大な影響を受けております。坂高吹奏楽部もこの2月に四国支部代表に選ばれ、全日本アンサンブルコンテスト（全国大会）への出場を決めていた福井市での大会が中止になりました。また2020年度につきましても全日本吹奏楽コンクールの全国大会から香川県大会まで全ての大会が中止となり、3年生にとっては現役最後となるコンクールの場を思わぬ形で失いました。

また、6月より学校は再開しているものの、吹奏楽は「密」の状態を避けることが非常に厳しく、普段の練習にもかなりの活動制限を強いられております。

そのような中ではありますが、現役生はサマーコンサートを企画し、なんとか3年生にとって最後の晴れ舞台、また坂高吹奏楽部の今の良い上昇気流を続けられるよう開催をめざしております。

まずはこのサマーコンサートの一助とするため、また今後の活動を継続的に支援するため、支援金制度を立ち上げることと致しました。

これまでは、特例の場合を除きOB・OGからの継続的な支援といたしましては、サマーコンサート時に若手OB・OGを中心にお金を集め、10万円を現役に寄贈しておりました。これを機に少しでも全国レベルにふさわしい楽器の整備や、より充実した演奏活動ができるような支援ができればと考えております。つきましては会員の皆様の中で趣旨にご賛同いただける方は、別添の用紙をご参照のうえ、末永いご協力をぜひお願い申し上げます。

敬具

令和2年7月吉日

香川県立坂出高等学校吹奏楽部OB会

発起人 松井 輝善

村山 英一